

～サムライ日本プロジェクト駿河国建国～

4月11日より静岡県(駿河地区)に、うなぎ静岡焼きとマドレーヌの2商品を迎え、サムライ日本プロジェクト第5国目となる駿河国が建国。



(株)DDR代表取締役 安藤竜二が総合プロデューサーを務める、サムライ日本プロジェクトが、第5国目となる駿河国(<http://www.surugakoku.jp>)を2009年4月11日に開国いたしました。駿河国国主は、(株)ケーピーコーポレーションの企画営業部、御前烈主任。開国に伴い駿河国サムロック第1弾商品「サムロックうなぎ静岡焼き」と「サムロックまどれーぬ」の2商品(近日販売開始)を公開した。(株)ケーピーコーポレーションは、静岡市の総合広告代理店で、国主となる御前主任は現在32歳、サムライ日本プロジェクトの最年少国主の誕生となる。

「サムロックうなぎ静岡焼き」の雅水産(株)は、地元静岡のお茶と焼津のカツオだしの入ったタレで焼き上げた、蒲焼きとは違う「うなぎ静岡焼」が人気の鰻加工業社。

「サムロックまどれーぬ」のケーキ屋リュバンは、創業昭和46年「夢を作って夢を与えることができるケーキ屋」をモットーにしているケーキ屋。

これらの方々が新しくサムライ日本プロジェクトの仲間となった。駿河の国の実力者ぞろいなので、これから共にどんな展開ができるのか楽しみである。



サムライ日本プロジェクトは、デザイン企画と、企業のブランディング等を行う、(株)DDR(愛知件岡崎市、安藤竜二社長、電話0564-65-7533、<http://www.ldr38.com>)が、デザイン、キャラクター、ストーリーをキーワードに、サムライのキャラクターをモチーフにして、各地方の企業が生産する、商品(食品、インテリア関連商品、衣服など)を全国へ発信するプロジェクトです。地域の産品に同じ世界観のデザイン、ブランドが融合することにより、地域ブランドの新しい形としてマスコミに注目されています。商品開発、ブランディングを行い地域ブランドの育成と全国発信を行い、それを地域振興に役立てます。また、インターネットの利点を生かし、どこにいてもネットが接続できれば、その国の住人である事ができるという帰属性を利用した、地域ポータルサイトとしての一面も持ち、地方独自の情報や、情報発信なども備えたプラットフォーム型WEBサイトも展開しています。

最大の特徴は、段階世代のジュニア達が、ちょっと懐かしむ様なキャラクター達の物語を、毎月11日にフラッシュアニメにて更新しています。そして、産品を発信していく企業の商業ムービーをキャラクターを使い製作、WEB上での発信、携帯電話での動画発信サービスなども行います。地域企業がこだわっているもの造りなどをアニメーションを使い、消費者に訴えています。「地域を世界に発信する! 地域を元気にする!」をテーマにプロジェクトは日々拡大しています。

現在までの参加国は以下の通りです。(順不同)

三河国、尾張国、加賀国、安芸国、駿河国

サムライ日本プロジェクトWEBサイト: <http://www.samurai-nippon.jp>

会社概要

1. 代表者: 安藤竜二
2. 設立: 2006/10/11
3. 資本金: 380,000円
4. 従業員: 4名
5. 業務内容: デザイン企画、企業のブランディング、商品開発etc...
6. 代表者経歴

老舗木材会社出身の異色のブランディングプロデューサー。「地域を世界に発信! 地域を元気に!」をテーマに、地域ブランド「サムライ日本プロジェクト」を主宰。ブランドとは顧客との約束である前に、顧客に如何に効果的に情報を発信するかであるという「実践的なブランディング理論」により地域中小企業をブランディング。2007年、経済産業省より「地域中小企業サポーター」として任命される。

この件に関するお問い合わせ先

株式会社DDRの安藤竜二(あんどうりゅうじ)までお願いします。

TEL: 0564-65-7533(会社) E-mail: [info@ldr38.com](mailto:info@ldr38.com)